

3 再生手法の具体例

機構の再生手法としては、以下を主要なケースと想定し、対応していきたいと考えています。

【例1】コア事業は黒字だが、不採算ノンコア事業を抱えて、苦境に陥っている場合

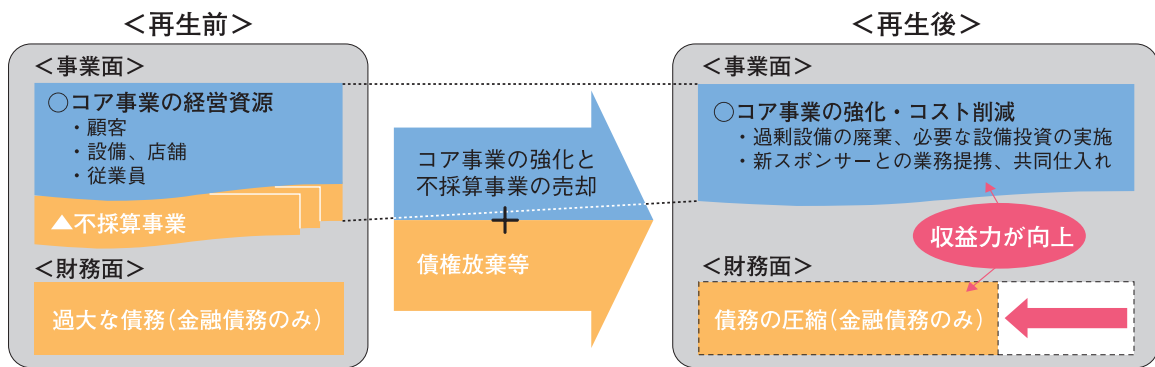
→不採算事業の売却により過剰債務の圧縮を図るとともに、コスト削減等経営改善によりコア事業の収益力向上を図ることにより再生

【例2】金融経済環境の急激かつ大幅な悪化を背景に、一定の技術力、営業力を有しているにも関わらず、コア事業が赤字となる等、苦境に陥っている場合

→経営改善により収益力向上を図り、その過程で必要になるニューマネー（出融資）を出すことにより再生

再生手法のスキーム（例1）

コア事業の経営資源を、収益力の強化と過剰債務の圧縮により再生する方法



再生手法のスキーム（例2）

経営改革を図るとともに、ニューマネーの投下等により再生する方法

